

SOJOサイエンスコンテスト2026

開催のお知らせと研究発表への参加のご案内

開催内容

オンラインおよび対面形式によるポスター発表
特別講演会

日時：令和8年 7月25日（土）

9:30～16:20

会場：崇城大学池田キャンパス

主 催

崇城大学 ナノ領域研究教育推進委員会（RENS）



参加対象

全国の高校生・中学生およびその関係者。聴講のみのご参加も可能です。

プログラム（予定） 【※ 予告なく変更する可能性があります】

【午前の部】（オンライン形式 会場：Zoom）

9:30～10:00 開会のご挨拶および研究発表に関する諸連絡

10:00～12:00 オンラインポスター発表

（12:00～12:50 午後の部の対面発表ポスター掲示）

【午後の部】（対面形式 会場：池田キャンパスSoLA等）

13:00～13:10 ご挨拶 **小野 長門 崇城大学学長**

13:10～13:40 特別講演（公開セミナー）

講師 **伊藤 謙之介 教授** 崇城大学工学部ナノサイエンス学科

13:40～14:00 研究発表に関する諸連絡および発表者準備

14:00～16:00 オンサイトポスター発表

16:00 閉会のご挨拶

16:20 情報交換会および大学施設見学（希望者対象）

企画1. 高校生による研究・探究活動発表会

高校生（中学生も可）が主役となる研究発表会を開催します。**発表分野は特定の分野に限定せず全ての科学を対象とします。**日頃の実験・研究・探究の成果をみなさんの前で発表してみませんか？（ただし、**審査委員をできるだけ適切に配置し質の良い討論とするために、審査分野として化学・物理・生物の中からご自身の発表内容に最も近い分野をご選択いただくこととなります。**その点ご理解ください）

当日は事前審査により採択された団体によるコンペティション部門と、その他全ての団体による一般部門に分かれて発表します。優秀な発表を行った団体には金賞、銀賞、銅賞（コンペティション部門）、優秀ポスター賞（一般部門）を授与し、表彰します。

- ◆ 発表資格：**高校生または中学生（ただし、応募は下記に従って担当教員が行なってください）**
- ◆ 発表形式：すべてポスター形式。コンペティション部門は全て対面形式で実施しますが、一般部門は対面形式またはオンライン形式（Zoomを使用）のどちらで実施するか選択できます。
- ◆ コンペティション部門には、同部門に申し込まれた発表から、事前審査により**8件程度**を採択する予定です。採択されなかった発表については一般部門での発表となります。
- ◆ 本コンテストに同一の学校・団体が複数の発表を申し込む場合、一団体あたりの発表申し込み数の上限は一般部門とコンペティション部門の双方を合わせて計10件、そのうちコンペティション部門の登録上限は5件となります。発表総数は最大90件程度を予定しており、発表件数が予定を上回る場合には、なるべく多くの学校・団体が発表できるように、発表登録数が多い団体に発表数の調整をお願いする場合がございます。どうぞお含みおきください。
- ◆ 参加登録・発表方法などの詳細については、RENSセミナーのWebサイトに掲載された**募集要項**をご参照ください。発表登録締め切りを過ぎての申込みについては対応致しかねますので、締め切りを厳守されますようお願い申し上げます。
- ◆ オンライン（Zoom）での発表に関しては、主催者から貴団体並びに他団体の発表内容・録画を禁止する旨をアナウンスする予定ですが、現在のところ外部機器を使用した発表内容の録画やコピーなどを完全に防止することはシステム上困難です。この点をご理解の上でお申し込みください。

発表登録：2026年6月1日(月)～29日(月) ※発表予稿データ提出含む

参加登録：2026年6月1日(月)～7月17日(金)

***必ずRENSセミナーのWebサイトにて募集要項をご確認の上、ご登録ください。**

企画2. 特別講演会「先端科学ウォッチング」

今日、TVのCMやドラマなどでも持続的社會やナノテクノロジー、環境保全、エネルギー問題などが多く取り上げられています。これらの技術は、高校までに学習する化学や生物、物理といった基本的科学の上に成り立っていますが、我々の生活の中でどのように活躍しているのかを実感することはほとんどないというのが実状でしょう。しかし、これらの技術は確実に我々の今日の生活、そして未来を支える技術として身近に存在しています。この特別講演会では、高校生をはじめとした一般の皆様、日本における科学技術の発展や科学分野と社会との関わりを実感していただくことを目的に、国内で活躍する研究者を講師とお招きして、現在の潮流とこれからの先端研究に対する展望などについてご紹介いただきます。未来の日本を支える若い学生の皆さんには、是非聴いていただきたい内容です。

特別講演会 講師紹介

伊藤 謙之介（崇城大学工学部ナノサイエンス学科 教授）

講師略歴：伊藤教授は、光を使った化学反応を活用して、住血吸虫症治療薬をはじめとした創薬や疾病検出系の開発、三次元細胞培養材料開発など、多面的に研究を進めておられます。また開発した触媒を実際に商品化するなど、精力的に活動されています。



受賞歴：Tetrahedron: Asymmetry Most Cited Paper 2003-2006 Award (2006)、有機合成化学協会東海支部奨励賞 (2010) 北里大学薬学部優秀論文賞 (2025) など

1993年3月	福岡県立春日高等学校	卒業（部活動：サッカー一部）
1998年3月	明治薬科大学薬剤学科	卒業
2003年3月	九州大学大学院総合理工学府物質理工学専攻博士課程	修了
2003年4月	ノースダコタ州立大学化学科	博士研究員
2005年5月	東レ株式会社	医薬研究所
2007年10月	九州大学高等教育開発推進センター	助教
2010年4月	信州大学工学部物質工学科	助教
2014年4月	北里大学薬学部	准教授
2026年4月	崇城大学工学部ナノサイエンス学科	教授

講演題目：光でひらく化学の未来 –創薬・分析・ものづくりへの広がり–

講演要旨：本講演では、光化学を幹として広がるさまざまな研究について紹介します。光を利用したフォトレドックス反応の開発は、ユニークで、環境にやさしく効率のよい分子変換を可能にし、新しい役立つ分子を生み出すことにつながります。このような研究は、化学反応の新しい可能性を切り開くだけでなく、医療や分析、材料の分野にも大きく広がっていきます。たとえば、かつて筑後川中流域でも流行し、今もなお克服すべき顧みられない熱帯病の一つである住血吸虫症の治療薬の創薬や、血液中の成分を簡便かつ安価に測定する分析技術の開発などに展開されています。光という身近なエネルギーを活用した研究を通して、化学が人々の健康、ものづくり、そして未来技術を支えるだけでなく、国際的な社会課題とも関わる理文融合的な学問であることをお伝えしたいと思います。

崇城大学が提供する高大連携活動・探究活動支援のご案内

高大連携活動 1 連携研究

高校における研究活動の支援と大学研究の更なる充実を目指して、大学と高校が共同で行う研究を提案致します。ご関心をお持ちの皆様はお気軽にお問い合わせ下さい。もちろん、この研究内容で「**SOJOサイエンスコンテスト**」での発表も可能です。新しい研究・探究活動の発見、現在進行中の研究活動の更なるレベルアップなど、皆さまが思い描く研究・探究活動の発展・充実のためにも、ぜひご活用ください。



詳細は、崇城大学地域共創センターホームページにてご確認ください。
(<https://www.sojo-kyoso.com/>)

高大連携活動 2 一日体験実験（先端機器の利用）

大学で先端実験を体験してみませんか？崇城大学では、実地体験できる様々な一日体験実験テーマをご用意しております。日頃体験できない実験を、大学でしか触れる機会のない先端大型装置を用いて体験できます。また、探究活動の一環として大学所有の装置を利用することも可能です。



ご関心がございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

お申し込みは、崇城大学ホームページ内「大学見学・出張講義のご案内」から。
(<https://www.sojo-u.ac.jp/examination/teacher/daigakukengaku/>)

崇城大学へのアクセス

飛行機・新幹線・在来線・バスなどの公共交通機関を利用したアクセスは、崇城大学ホームページでもご確認ください。



(<https://www.sojo-u.ac.jp/access/>)

崇城大学の探究活動活用型入試制度のご案内

崇城大学は、探究活動を活用した入試制度を設けています。詳しくは、以下のリンク先をご覧ください。

探究活動プログレス選抜（専願型）

<https://x.gd/0TDBn>



探究活動アピール選抜（併願型）

<https://x.gd/6JUHR>



お問い合わせ

- ・ 詳細ならびに最新情報については、RENSセミナーのWebサイトにてご確認ください。
- ・ 企画への参加・応募に関する手続き、各種ご質問に関しましては以下の連絡先にご気軽にお問い合わせ下さい。

崇城大学ナノ領域研究教育推進委員会(RENS) セミナー事務局
崇城大学工学部ナノサイエンス学科 教授 田丸俊一
〒860-0082 熊本市西区池田4-22-1
Tel: 096-326-3111 (代表) Fax: 096-326-3000
E-mail: sojo-rens@nano.sojo-u.ac.jp